

20歳になられた方を対象にした成人の日記念式典が、道徳小学校で行われました。道徳小学校を卒業された73名のうち、25名とその保護者の方々が出席されました。道徳小学校の現校長先生と、在学中に6年1組の担任であった先生のご臨席もあり、緊張の中にも温かい雰囲気です式典が執り行われました。



▲学区連絡協議会をはじめ、多数の来賓の方々のご臨席で執り行われた成人の日記念式典
保護者の方々も晴れ着に身を包んだ新成人たちを暖かく見守られていました。

道徳学区連絡協議会会長挨拶



▲道徳学区連絡協議会会長からは、「これからの人生には様々な選択肢があると思うが、どんな選択をしても一生懸命生きることが大事」というお話がありました。最後に、地域活動にも力を貸してほしいと話されました。

参加者の声

- ・今までいろいろな人に支えられてここまで来ました。これからは、大人として支える側になれるよう頑張りたい。
- ・保護者としては、“やれやれ”“やっと”という感じです。後悔のない人生を送ってほしいですね。見守ってみたいです。

恩師の言葉

- ・まだやりたいことが見つかっていなくても大丈夫。今やっていることを一生懸命にやるのが、将来につながっていくから、諦めないでやりたいことを見つけてほしい。大人になることは「責任を持つ」ということ。感謝の気持ちを忘れずに、努力を続けて。どこに行っても、みんなのことを応援してるよ。

仲良し5人組



▲小学生からの仲良しだそうです。現在は社会人と学生とそれぞれですが、社会人の方は社会人としてしっかり仕事を頑張りたいと、学生の方は大人としての自覚を持って生きていきたいと話されていました。

親子でにっこり



▲お母様はフィリピンが母国。日本で3人の娘さんを育てています。感謝を忘れず、信頼される大人になってほしいと話してくださいました。